

スパークス・新・国際優良日本株ファンド（愛称：厳選投資）

特化型

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

主な投資対象： わが国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している株式を主要投資対象とします。
ベンチマーク： 設けてはおりませんが、参考指数としてTOPIX（配当込み）を掲載します。
目標とする運用成果： 高い技術力やブランド力があり、今後グローバルでの活躍が期待出来る日本企業を中心に、20銘柄程度に厳選投資を行い、原則として短期的な売買は行わず長期保有し、信託財産の中長期的な成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。

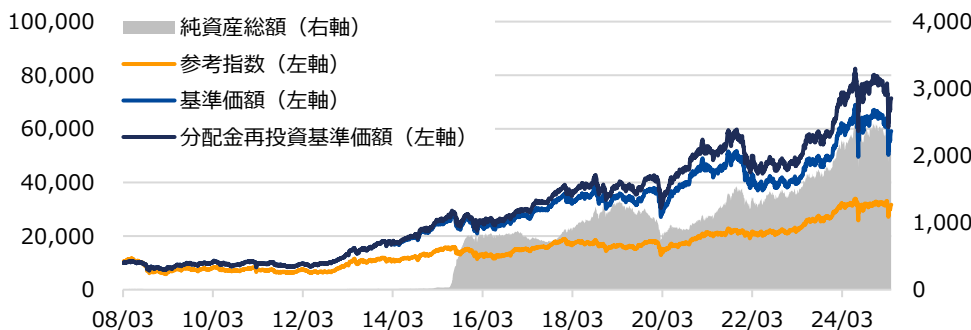
◆基準価額・純資産総額※1

基準価額	59,166 円
純資産総額	2,240.78 億円

◆基準価額（円）・純資産総額（億円）の推移グラフ※2

期間：設定日前営業日（2008年3月27日）～2025年4月30日

※ 設定日前営業日（2008年3月27日）を10,000として指数化しています。



◆資産構成※3

資産	比率
株式	97.48 %
投資信託証券	0.00 %
その他証券	0.00 %
現金その他	2.52 %

◆ファンド（分配金再投資）と参考指数の収益率とリスク（標準偏差）※1

資産種類	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定月未未来
ファンド収益率（分配金再投資）	-9.00%	-4.94%	-1.94%	16.37%	14.22%	10.62%	12.23%
参考指数収益率	-3.25%	0.26%	-0.31%	14.82%	15.46%	7.77%	7.05%
差異	-5.75%	-5.20%	-1.63%	1.55%	-1.24%	2.85%	5.18%
ファンドリスク	-	-	10.10%	13.76%	15.39%	15.99%	16.01%
参考指数リスク	-	-	7.31%	10.95%	12.27%	14.46%	16.96%

◆組入上位5銘柄※3

銘柄	比率
1 セブン&アイ・ホールディングス	14.28 %
2 オリックス	12.19 %
3 ソニーグループ	9.26 %
4 日立製作所	7.29 %
5 三菱UFJフィナンシャル・グループ	7.07 %

銘柄総数：23銘柄

◆株式：市場別構成※3

市場	比率
プライム市場	97.48 %
スタンダード市場	0.00 %
グロース市場	0.00 %
その他市場	0.00 %

◆株式：業種別構成※3

業種	比率
電気機器	25.09 %
小売業	15.85 %
保険業	13.33 %
その他金融業	12.72 %
銀行業	7.07 %
その他	23.42 %

当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては、35%を上限として運用を行います。

（※1） ■ファンド、参考指数の過去のパフォーマンスは月末値により算出しています。決算期に収益分配があった場合のファンドのパフォーマンスは、税引前の分配金を再投資することにより算出される収益率です。従って実際の投資家利回りとは異なります。 ■当資料では基準価額1万口当たりで表示しています。 ■「ファンド収益率（分配金再投資）」と「参考指数収益率」の「3年間」「5年間」「10年間」「設定月未未来」は、年率換算収益率です。 ■「設定月未未来」の各数値には、設定日が属する月（2008年3月）の月次収益率は含まれていません。（※2） ■基準価額は、信託報酬等控除後の価額です。 ■分配金再投資基準価額は、当該ファンドの信託報酬等控除後の価額を用い、税引前の分配金を再投資したものと計算しております。（※1、※2） ■当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「TOPIX（配当込み）」です。 ■過去の実績は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。（※3） ■「比率」は、純資産総額に対する当該資産の時価の比率を表示しています。（※1、※3） ■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 ■当資料は、確定拠出年金法第24条及び関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者の皆さまに対して当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。 ■投資信託は、株式など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。 ■当資料は、スパークス・アセット・マネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。